



平成29年度

医療事故・紛争対応人材養成講座 〔6日間42時間コース〕

医療事故・紛争対応研究会は、毎年、「医療事故・紛争対応人材養成講座」を開催しています。この講座は、医療安全管理、医療事故対応等の問題について、医療安全管理者や現場の医療従事者が備えておくべき知識・技能等について、講義や演習等を行う人材養成講座です。平成29年度は、下記の要領で実施しますので、ご案内いたします。

なお、修了時には、受講時間（6日間、42時間）が示された「受講証」を発行いたします。

平成29年4月
医療事故・紛争対応研究会

●大阪コース

開催場所：株式会社 日本経営 所在地：大阪府豊中市寺内2丁目4-1 緑地駅ビル6F

開催日時：①平成29年6月10日（土）・11日（日）9:30~17:10
②平成29年7月 8日（土）・ 9日（日）9:30~17:10
③平成29年8月 5日（土）・ 6日（日）9:30~17:10

講義時間総計
42時間
(詳細時間割参照)

募集締切：平成29年6月2日（金）（受講可能な方にのみ随時ご連絡致します）

●東京コース

開催場所：慶應義塾大学 三田キャンパス 東館ホール 所在地：東京都港区三田2-15-45

開催日時：①平成29年 9月 9日（土）・10日（日）9:30~17:10
②平成29年10月14日（土）・15日（日）9:30~17:10
③平成29年11月18日（土）・19日（日）9:30~17:10

講義時間総計
42時間
(詳細時間割参照)

募集締切：平成29年9月1日（金）（受講可能な方にのみ随時ご連絡致します）

●以下両コース共通

参加費用：7万円（当研究会会員：6万8千円）

定員：50名（先着順で定員になり次第締切り、その時点で受講可能な方にのみご連絡致します）

対象：医師・看護師・薬剤師・医療技術者・事務職員・医療安全管理者など

（受講時間（6日間、42時間）が示された「受講証」を発行します）

申込方法：参加申込書に必要事項を記載の上、FAX送信いただくか、当研究会ホームページよりお申し込み下さい

①FAX：020-4664-1995（おかけ間違いのないようお願い致します）

②ホームページ：<http://plaza.umin.ac.jp/dhsc/index.html>

（各種検索エンジンにて「医療事故・紛争対応研究会」と検索してください）

【解説内容】

1. 医療安全管理総論

事故の実態と医療安全政策の歴史

安全管理体制と医療安全管理の基礎

事故対応の基礎と事故の法的責任の概要

死亡診断書・死体検案書

異状死の警察署への届出

医療側当事者への対応

医療事故の諸機関への届出

損害賠償金算定の理論と実際

2. 医療安全管理体制・医療安全教育

安全管理体制と体制整備の実際

医療安全教育の内容と方法

医療安全と診療記録

診療記録の監査と模擬カルテ開示

紛争解決制度：裁判外及び裁判での紛争解決

損害保険会社との連絡調整(和解の場合、訴訟の場合)

医療事故の社会への情報公開

記者会見：ポジションペーパーとその内容

記者会見：ポジションペーパーの作成

記者会見：演習（1）

記者会見：演習（2）

記者会見：演習（3）

報道関係者からみた医療事故の社会への情報開示（および実習の講評）

3. 医療安全活動の基本（有害事象の原因分析・

再発防止策の検討）

原因分析総論：各種分析手法とその利点・欠点

原因分析（メディカルセーフター）の手法

原因分析：演習（1）

原因分析：演習（2）

原因分析：演習（3）

原因分析：受講者による発表

原因分析：講評

5. 医療事故と法・倫理

医療事故の法的責任：民事・刑事・行政上（組織上）の責任

過失（注意義務違反）の判断

因果関係の判断

インフォームド・コンセント（1）説明

インフォームド・コンセント（2）同意能力・理解・同意

説明同意文書：記載内容と文書の作成方法

4. 医療事故対応

現場保存と一次検証

医療事故調査

事故調査報告書

診療関連死の剖検

診療関連死とオートプシーイメージング

被害者の声

医療事故の患者への情報開示

6. まとめ

平成29年度 医療事故・紛争対応人材養成講座(6日間42時間コース) 時間割(予定)

	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	7時限
	9:30~10:30	10:30~11:30	11:30~12:30	13:10~14:10	14:10~15:10	15:10~16:10	16:10~17:10
1回	医療安全管理総論			医療安全管理体制・医療安全教育			
6/10	事故の実態と医療安全政策の歴史	安全管理体制と医療安全管理の基礎	事故対応の基礎と事故の法的責任の概要	安全管理体制と体制整備の実際	医療安全教育の内容と方法	医療安全と診療記録	診療記録の監査と模擬カルテ開示
9/9	前田正一			藤盛啓成		嶋崎明美	
2回	医療安全活動の基本(有害事象の原因分析・再発防止策の検討)						
6/11	原因分析総論:各種の分析手法と利点・欠点	原因分析(メディカルセーフアー)の手法	原因分析:演習(1)	原因分析:演習(2)	原因分析:演習(3)	原因分析:受講者による発表	原因分析:講評
9/10	栗原博之	田中新一郎(講評担当)・栗原博之・音成佐代子					
3回	医療事故対応						
7/8	現場保存と一次検証	医療事故調査	医療事故調査報告書	診療関連死の剖検	診療関連死とオートプシーイメージング	被害者の声	医療事故の患者への情報開示
10/14	南須原康行			美作宗太郎		児玉聡	
4回	医療事故対応						
7/9	死亡診断書・死体検案書	異状死の警察署への届出	医療側当事者への対応	医療事故の諸機関への届出	損害賠償金算定の理論	紛争解決制度 裁判外及び裁判での紛争解決	
10/15	高橋長裕	前田正一	江原一雅	栗原博之	島幹彦		
5回	医療事故対応						
8/5	医療事故の社会への情報公開	記者会見: ポジションペーパーとその内容	記者会見: ポジションペーパーの作成	記者会見:演習(1)	記者会見:演習(2)	記者会見:演習(3)	報道関係者からみた 医療事故の社会への情報開示
11/18	入田和男			新聞記者、入田和男			
6回	医療事故と法・倫理						まとめ
8/6	医療事故の法的責任: 民事・刑事・行政(・組織)上の責任	過失(注意義務違反)の判断	因果関係の判断	インフォームド・コンセント (1)説明	インフォームド・コンセント (2)同意能力・理解・同意	説明同意文書 記載内容と文書の作成方法	質疑応答
11/19	丸山英二			前田正一			前田正一

送付先： 下記のいずれかでお申込みください

① FAX : 020-4664-1995

② HP : <http://plaza.umin.ac.jp/dhsc/index.html>

医療事故・紛争対応 人材養成講座 受講申込書

平成 29 年度 医療事故・紛争対応 人材養成講座の受講を申し込みます。

会員区分	<input type="checkbox"/> 会 員 (会員 No. _____) <input type="checkbox"/> 非会員		
希望コース	<input type="checkbox"/> 大阪会場 (6, 7, 8 月開催) <input type="checkbox"/> 東京会場 (9, 10, 11 月開催) (※必ずご希望の会場を選択してください。)		
ふりがな		性 別	男 ・ 女
氏 名		生年月日	年 月 日
住 所	〒 _____		
電話番号			
FAX 番号			
E-mai	_____ @ _____		
受講証送付方法	E-mail から送付いたします。アドレスをお持ちでない方は、FAX 番号を記載ください。		
所属機関・部署			
職 種 (○で選択)	1. 医師・歯科医師 2. 看護師 3. 薬剤師 4. その他医療技術職 (_____) 5. 事務系職員 6. 教育・研究関係者 7. その他 (_____)		
医療安全分野での職務経験	1. あり(_____ として) 2. なし (グループワーク時のメンバー構成のためにお尋ねするものです。受講可否には関係しません。)		
支払方法	1. 銀行／郵便振込 (下記口座へお振込みください) 2. コンビニ決済		
■銀行振替		■郵便振替	
銀行名：ゆうちょ銀行		口座記号・口座番号：02740-1-98665	
金融機関コード：9900 (当座)			
店番：279 (店名：二七九 店)		※振込手数料はご負担いただきますよう、	
口座番号：0098665 (加入者名：医療事故・紛争対応研究会)		よろしくお願ひいたします。	

※2名以上の受講の場合は、お1人様につき1枚にてお申込をお願いいたします。

【HP】